

# 第31回IBA-boys春季東日本軟式野球大会実施要項

(兼、海外派遣選手選考会)

- 1 大会名称 第31回IBA-boys春季東日本軟式野球大会(兼海外派遣選手選考会)
- 2 趣 旨 少年の健全育成と、国際交流事業の一環である海外派遣選手選考を兼ね東日本各地の少年の親睦と交流を図り、併せて軟式野球の普及に努める。
- 3 主 催 社団法人少年軟式野球国際交流協会(IBA-boys)
- 4 後 援 三郷市教育委員会・三郷市少年野球連盟・ナガセケンコー株式会社
- 5 大会期日 平成25年4月27日(土)、28日(日)、29日(予備日)
- 6 会 場 三郷市半田運動公園グラウンド、番匠免グラウンド
- 7 開 会 式 4月27日(土)AM8:30より「三郷市半田運動公園グラウンド」にて行う
- 8 参加規程 平成25年度スポーツ安全保険に加入済みのチーム
- 9 チーム編成 小学校6年生以下の選手16名以内で構成された選抜・単独チーム  
背番号(選手0~27、コーチ28、29、監督30)とする
- 10 大会規則 (1)試合方法・6回戦1時間20分のタイムゲーム制による、トーナメント方式  
(2)競技規則・「2013年度公認野球規則」「全日本軟式野球連盟 競技者必携」及び「IBA-boys大会運営規定」を適用する。
- 12 投球回数 投手の投球回数は一人一日6回戦の試合では6回までとする。投球1球でも1回とカウントする。但し、登板試合のサドンデス回(最大2回)は投球回数に含めない。サドンデス回のみ登板は投球回数にカウントする。  
大会はダブルヘッダーの試合を余儀なくされるので投手、捕手を2名以上育成し大会に参加すること。  
保護者を2名健康管理(給水を含む)のためベンチに入れる。
- 11 大会使用球 全軟連国際大会使用球(ケンコーワールドC号)
- 13 審判員の帯同 大会期間中、審判員1名を必ず帯同して下さい。
- 14 表 彰
  - a 優勝チームには賞状・優勝旗、優勝カップ、優勝記念メダルを授与する。尚、優勝旗は持ち回りとし、翌年の大会で返還する。
  - b 準優勝チームには賞状、準優勝楯、準優勝記念メダルを授与する。
  - c 第3位チームには賞状、第3位楯を授与する。
  - d 最優秀選手賞1名に賞状及び記念メダルを授与する。
  - e 優秀選手賞各チーム3名に記念メダルを授与する。(3位以下チーム)
  - f ホームランには記念メダルを授与する(大会期間中1個)

15 海外派遣枠 海外派遣枠の授与

優秀な成績を収めたチーム、選手は以下の海外遠征枠を得る。

2013年度 海外派遣遠征要項

派遣先	募集予定人数	派遣期間	派遣費用	派遣枠
アメリカ ・セントルイス	選手48名 役員6名 3チーム	8月1日～ 11日 ※ホームステイ	約31万円 ユニフォーム含	『SLBBA国際親善大会参加』 ①優勝2チーム ②優秀選手賞 受賞チーム選手は派遣枠を得る
中国 ・広州市	選手32名 役員 6名 2チーム	8月中旬	約20万円	『第3回五羊杯国際大会』 ①準優勝2チーム に日本代表として出場権を得る
オーストラリア ・アデレード	選手32名 役員 6名 2チーム	平成26年 1月3日～9日 ※ホームステイ	約31万円 ユニフォーム含	①優勝1チーム ②優秀選手賞 親善交流大会 受賞者は遠征派遣枠を得る
シンガポール 第10回南アジア大会	選手16名 役員 3名 1チーム	10月4日～ 10日	約20万円	『第10回南アジア大会』 ①準優勝1チーム に日本代表として出場権を得る

※ 本派遣費用は「概算」です。

※ 単独チームで遠征できない場合は所属する支部でチーム編成が可能です。